



# scodt®cloud

2023年版

もっと便利に、もっと簡単に!! 「安全点検アプリ すこどっと」のご案内



Safety Check On-Demand Technology 必要な時にいつでもすぐに安全点検ができる技術 これがこの安全点検アプリscodt すこどっと®です。

https://scodt.com



# 伝える責任と知る権利

- 買って使って満足すること
- 使い終えたら廃棄の負担を軽減できること
- その上で環境負荷を低減しより良い社会を未来に引き 継ぐことです。

このシステムできることは、何よりも買って使う人が 安全で便利に使い満足できるための情報をいつでもで 必要な時に製品に表示されたORコードで見て確認で きることです。



### 製品に表示する一つの QR で安全な暮らし

安全点検アプリで読み込むだけで様々な DX 化が実現! 個人情報不要で製品と使用者をスマホを通じてつなぎます。

#### 知りたいこと

- ・正しい使い方
- ・アレルゲンや成分の詳細
- ・組み立て方やメンテナンス
- ・不具合の対応
- ・寿命やリコールの確認など
- ・メーカーとの連絡方法など



## 多言語対応!

インバウンドで人気の和包丁と日本酒、 安全点検アプリで見ると多言語で説明書を見れます。

# 日本酒 高級和包丁



GS10R







わかりやすい説明書や万一の安全情報を本体表示の QR コードで確認できます。



消費者が知りたいことはシンプルです。

安全であることが前提であり、さらに買って使ってよかったと思うこと、そ して最後まで使い切れれば満足します。その「満足」ということを達成でき るのが「良い品質」になります。

# 伝える責任のDX化をどうするか!

事業者、特に経営者はこの先の経営判断に深く関わります。 選ぶのはバイヤー、バイヤーは消費者の好むことをよく知っています。 情報社会では消費者の方が知っていることが多くなります。

## 安全点検アプリを利用するメリット

- ■お客様からの問い合わせ約定が減った。
- ■小売側も店員が説明する際に利用している。
- ■このQRから当社のECにて同じものを簡単に買えるので返品が減った。
- ■出荷後7年目には点検のお知らせ、10年後には寿命到来をシステムで自動的に行うので将来の負担が軽減する。
- ■多言語対応とか品質の証明書などで輸出対応も手間が減った。
- ■新製品のトリセツをネット公開するとすぐに模倣されてしまう のを防げる。
- ■説明書や法律では表示する必要がなくてもリスクが判明した時 には、内容を更新し被害を防止できる。
- ■自社でもコード管理の便利さが理解されてきた。
- ■物流段階で不良品を発見しやすくなると、、クレームも減るし営業負担、物流コストも軽減する。



伝える責任

知る権利





## 今のままでいることの選択責任

12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION

# つくる責任 使う責任

伝える責任が 果たせないと 使う責任は問 えません。

- ■自社ではこれまでj重大事故がなかったが、事業規模が拡大しリスクが増えていることは解っている。
- ■取引先からリコール対応とか寿命管理のことを聞かれても対応 できないので競合の様子を見ている。
- ■取説は改善しているが出荷してしまったものは変えられずコー ルセンターでの対応で苦慮している。
- ■中古でも使われるのでPL法の責任が怖い。
- ■リコールコストが増え始めて仕入れコストも上がる中、負担が 気になってきた。
- ■今のままでは輸出でも対応の早い中国などに市場をとられるし 被害があれば取引停止や厳しい対応を迫られる。
- ■結局責任は経営者になるが現場を知らないので不安。

# 導入事例

どこが使っているのか? 国から言われないと・・・ 入会している団体で決まらないと・・・ 様子を見て検討する・・・ 自社で進めているはずだから・・・



詳細は https://scodt.com/



我が国だけで聞かれる経営者や現場の声です。

誰でも新しいことには不安はあります。 でもすでに社会はChatGPTや自動運転は当たり前。 難しいことは私たちに任せてください。

研究は一般社団法人PL研究学会で、流通システムはGS1japanで2013年から発表を開 始、試験運用は2016年から当協議会賛助会員で開始、既に既に数十社、500アイテムで データ蓄積して利用しています。表示するスペースが無いものから使用されています。









家庭用 電源遮断器 スイッチ断ボール3

れることから自治体からも評価が高く業績を伸

ばしています。毎年、地域の警察の生活安全課

こちらも2016年からscodtを利用している動物 捕獲器です。このメーカーは既に経産省の製品 安全アワードを受賞、全ての製品に利用してい ます。動物を傷つけない捕獲器として、説明書 なども製品の金属タグにつけたGS1ORで見ら



GS1QR scodt®

利用第1号はこの小さなプラスチック の製品で、「簡易感震ブレーカー」と して国の認証を得ています。その際 に国の機関からはこの小さな製品も QRで取説を読め、寿命通知ができる ことを評価されました。全国で100万 個ほど配布されており、地震などがあ ると一気に使い方を求めてアクセス が集中、膨大なアクセス履歴が得ら れ、防災意識の高い人がわかります。

#### 屋外設置品



から連絡があり、不正使用があり、その履歴を求めます。位置情報などが充実すると不 犯人を発見できると期待されています。モバイル対応の取説は多言語です。

# 国は2018年にこのシステムを推奨!

製品は出荷した後の管理も、通常トラブルがなければ今の方法でも良いということです。一方、最近は産業用の資機材でも人手不足、労力削減で倉庫管理から出荷、肺臓などを流通事業者に委託することが多くなりました。その交換部品などもAmazonなどでも販売され、中古品は海外からも注文され良く売れます。

何もトラブルがなければこれでも良いのですが、コロナの影響で医薬品、医療機器などもネットで販売され、監視もできなくなりました。こうなると重大事故や事故トラブルが多発し社会的影響があると国も生産から販売中止を行うなどの回収命令や危害防止命令を発動します。回収も事前に準備されていないと、経営に大きなダメージを与えることになります。

#### 事業者の知りたいこと

- ・どの経路で販売されたのか
- ・どこで利用されているのか
- ・個人情報にかわる方法
- ・中古市場の状況
- ・寿命やリコールの効果的な通知
- ・市場ニーズ

#### 消費者の知りたいこと

- ・正しい使い方
- ・アレルゲンや成分の詳細
- ・組み立て方やメンテナンス
- 不具合の対応
- ・寿命やリコールの確認
- ・メーカーとの連絡方法など

#### 国の製品安全行政と消費者安全行政での規制強化が進んでいます。

2023年4月27日に開催されたAPL第4回PL対策シンポジウム2023にて経産省と消費者庁からの最新情報が発表されました。いわゆる国に直接関わらない中間的な団体では最も早いタイミングでした。消費者庁は消費者からのデータ集積解析のスピードを上げ、経産省はリコールの規制強化を進めるとのことです。「消費生活用製品リコールハンドブック2022」が公表され、「迅速に直接使用者に伝えること」が基本要件になりました。

## 品質は消費者の満足度そのもの、素早くリスクを低減させる この取り組みに選択の余地はありません。

双方で知りたいこと、伝えなけれなならないことがあります。国はこのために製品にQRを表示して製品デジタルトレーサビリティを行うことを2018年に右図右上にて公表しています。scodtはすでに2016年に利用開始をしており、経産省に伝え、この内容が示されています。産業構造審議会保



安・消費生活用製品安全分科会'だ 1回)資料2)平成30年4月4日

## 

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan\_shohi/pdf/001\_02\_00.pdf

# システムの導入方法

使い方は簡単です。

クラウドシステムをサブスクで利用するに は下記の手順になります。詳細は右のURL もしくはORにて確認ください。



詳しくはこちらから!

https://pl-taisaku.org/?page\_id=2823

1

#### 賛助会員登録をお願いします

- ①事務局よりログインの情報、マニュアルなどが郵送されます。
- ②重要事項確認書、約款などを良くお読みください。
- ③zoom で研修を受けられます。





#### 製品に OR を表示します。

- ①システムで生成されたコードを専用のソフトで GS1QR の 2次元シンボルにします。
- ②読み取りテストを行なってください。
- ③シンボルを製品やパッケージに表示します。
- ※入力やアップロードしたデータはいつでも 追加、差し替えができます。





準備していただくこと

- ①GTIN (JAN コード)
- ②ロット識別のコード
- ③対象品の web サイトの URL
- ④証明書や商品を説明する PDF

3

#### システムに情報を登録

- ①GTIN、製品名などを入力し、製品の取説やご案内、証明書類などのPDFをアップロードします。
- ②入力が終えたらCSVでGS1QRコードをダウンロードします。

コード体系や詳しいテクニカル 情報はこちら>>



https://scodt.com/wp/wp-content/uploads/scodt\_cloudTechnical\_Info\_ver1.2n10-\_compressed.pdf

パソコンなどは苦手だけど製品にQRコードをつけたい方、 無料で試したい方は次ページのイベントに参加ください。

## 世界の消費者に知っていただくためのプロジェクトが始まりました。

#### Society 5.0 (超スマート社会)

新しい社会では買う使うも以前とは全く 異なる次元のスピードです。

重大なリスクが発見された場合や、寿命 到来などの情報も瞬時に届けなければ時 に重大な事故につながり手遅れになると 被害が拡大します。

#### 備えあれば憂いなし

事業者の伝える責任を通し消費者と共に持 続可能な安全な社会にしましょう。

## 製品リコールによる 重大事故の未然防止や 再発防止の対策は

新聞社告 ポスターやチラシ 全世帯配布の DM など



#### 緊急時には

さらに ICT/IoT を利用した 安全点検アプリが 有効になります。





知る権利



性能や機能、生産者やブランドオーナーの情報も多言語対応が必要です。

#### 大阪・関西万博 2025 プロジェクトのご案内





https://pl-taisaku.org/?page\_id=4850

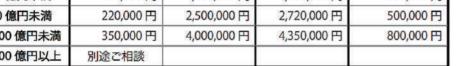
### システムのご利用について

- システムの導入は簡単です。
- ●当協議会のサイトで申し込み手続きができます。



- ●サポートは zoom で、1 年間何度でもご利用いただけます。
- 1. このクラウドサービスは1年契約(年払)で毎年自動更新になります。
- 2 更新に際しては更新日 60 日前を目処に更新のご案内を行います。
- 3. 更新のご案内に記載された所定の期日までに次年度分費用をお振り込みください。
- 4. 領収書が必要な場合は更新手続きの際にお申し出ください。
- 5. 更新を希望されない場合は期限内にデータのダウンロード、また配信停止を行ってください。
- 6. 更新手続きが更新日を 30 日過ぎても入金確認のできない場合は、ログイン PW を無効化します。その場合は 60 日を過ぎると新たな契約となり、それ以前のデータの利用は事務局にて所定の手数料で対応いたします。
- 7. このシステムでは、対象製品の出荷総数に応じてアクセス履歴が蓄積され、ご契約者様が削除されない限りシス テムにて配信を継続します。
- 8. 売上規模によりシステムの負担が多くなるため、契約前年売り上げ(PL 保険対象製品)を申告いただき、下記の料金 にてご利用いただけます。なお、事業統廃合などで状況が変わる場合は事前にお知らせいただき、料金の見直しを行 いますが、更新時の対応になります。
- 9. 事業所が分散しそれぞれで契約する場合はその事業所(製造拠点など)の売上にて対応します。
- 10. ログイン情報は1事業所当たり3件までとします。
- 11. 試験的に一時利用したい場合は、期間・・利用予定などを鑑み、お見積りしますので事務局にご連絡ください。
- 12.PW などの変更は事務局にご連絡いただくか担当の正規代理店にお申し出ください。

| 年間売上高      | 初期費用 (初年度のみ・税別) | システム利用料 (年額・税別) | システム利用料合計額(税別) | 賛助会員会費<br>※1参照(非課税) |
|------------|-----------------|-----------------|----------------|---------------------|
| 10 億円未満    | 10,000円         | 100,000円        | 110,000円       | 50,000円             |
| 50 億円未満    | 36,000円         | 250,000円        | 416,000円       | 100,000円            |
| 100 億円未満   | 68,000円         | 500,000円        | 568,000円       | 200,000円            |
| 300 億円未満   | 134,000円        | 1,000,000円      | 1,134,000円     | 300,000円            |
| 500 億円未満   | 220,000円        | 2,500,000円      | 2,720,000円     | 500,000円            |
| 1,000 億円未満 | 350,000円        | 4,000,000円      | 4,350,000 円    | 800,000円            |
| 1,000 億円以上 | 別途ご相談           |                 |                |                     |



- ※1 当協議会との協力関係の確認された団体などの正規の会員企業は当協議会の会費を免除されます。
- ※2 当協会賛助会員は初期対応費用が免除されます。
- ※3 お申し込み時お振込が原則ですが社内規定などでのお支払いの場合はお申し出ください。
- ※4 見積書・請求書の必要な場合は申込書にご記入ください。
- ※5 で不明な場合は事務局までで連絡ください。zoomでの対応も行っています。
  - 16,500円(登録コード発行、GS1QRの生成1件)からご利用いただけます。
  - よくある質問もご参照ください。 https://scodt.com/fag/
  - それでもわからない場合は下記の事務局までご連絡ください。



#### 一般社団法人 PL 対策推進協議会



東京連絡事務所:東京都板橋区氷川町 47-4 アビタシオン K 1F TEL: 050-6865-5180

〒982-0823 本部・事務局 宮城県仙台市太白区恵和町 35-2

FAX: 022-247-8042

Email c-japan@pl-taisaku.org

https://pl-taisaku.org/





一刻も早くGS1QRを製品に表示すること そうすればお客様も

便利になりアクセス履歴も得られます。

